

PTA 研修便り 第3号

平成 30 年 3 月 16 日 発行

平成 30 年 1 月 19 日(金)、PTA 研修会「先輩保護者のお話を聴く会」をおこないました。
当日は 25 名の在校生の保護者と、卒業生の保護者が数名応援で参加していただきました。
講師の皆様、応援の皆様、どうもありがとうございました。

講演の概要

—講師の紹介—

- ① 6期生 男子生徒 保護者 様
- ② 7期生 男子生徒 保護者 様
- ③ 8期生 女子生徒 保護者 様

—①—

息子は今、ガストのキッチンで働いていて、今年の 4 月で 5 年目です。たまがわ在籍時は福祉・園芸科でした。飲食業というのは親子共々全く考えていなかったのですが、仕事ができるか不安だったのですが、その時の店長さんやパートさん達がとても良い人で優しく接してくださり、また、作業も難しいことはなく、食器の洗浄など割と慣れていることだったので、順調に実習を終え、無事に就職することができました。親というフィルターがかかって見えなかったところを、しっかり見てマッチングしてくださった先生方には、本当に感謝しています。

実は、先を見据えてさせていた訳ではないのですが、息子は中学生の時から自分で自分の弁当箱を洗っていました。なぜそうなったのかというと、毎日私が言うまで弁当箱を出さないで、「そんなに言われるのが嫌なら自分で洗え!」と言ったことが発端です。これが功を奏したのかなと今では思っています。

他にも、いろいろ思いつきでさせていたことが多く、今では当たり前になっているので、これをやっていた!と胸を張って言えることは思いつかないのですが、意識させていたことは挨拶です。これは職場や学校だけではなく、ご近所の方にも挨拶ができるようになっておいた方がよいと思います。挨拶で良い印象を持っていた方が、何かあった時に助けてもらえたりすると思います。それと、感謝と謝罪の言葉はすぐ伝えることです。これは信用を得る上で一番大事なことではないかと思います。あとは、一般常識やマナーです。自分ルールを持っている子は、他人にも自分ルールを当てはめてしまうので、他人が困惑しない範囲との妥協点を見つけて少しずつ訂正していった方がよいと思います。



他、息子が言っていたのは、忍耐力と気持ちの切り替えができるようになることです。職場では理不尽なことも多く、失敗することもあります。学校と違って、フォローしてくれる人が誰もいないところが多いと思います。実際、息子は障がい者雇用ですが、特に何もフォローはありません。自力で何とかしないとイケないのです。なので、自分から助けを求めることをしないとイケません。幸いなことに息子は職場の人間関係は良好なので、パートさんにとっても助けていただいています。

仕事に慣れてくると緊張感が解けてきてストレスも感じるようになります。愚痴が言える子ならうんうんと何も言わず聞いてあげてください。共感してあげることで気持ちを吐き出すことができ、スッキリするようです。また、うちではストレスが発散できるように、できるだけ本人の好きなようにさせています。息子は、動画を見ることやゲームをすることが好きなので、最低限のルールを設けて自由にさせています。休日は、友達から誘いがあれば出掛けますが、それ以外は家で自由にのんびり過ごしています。うちの親子関係で一番良かったと思うことは、共通の趣味があることです。アニメや特撮、ゲームなどのいわゆるオタク趣味で、特にガンダムシリーズの話をしだすと止まりません。そして、動物が大好きなので仕事から帰って来るとすぐに「〇〇のところで猫を見た」などの報告を毎日してくれます。好きなことの話を長々とするのも、楽しくて気分が上がりスッキリするようです。

長く続けて働く秘訣ですが、人間関係や環境、仕事との相性など個人差がありますので、これは働いてみないとわかりません。本人がしんどい、辛いというのなら、転職したり職業訓練校に行ったりするのもありだと私は思います。個人的に、息子が就職してから大変だったこと、困ったことは、自転車で自転車との接触事故を起こしたこと、給与明細を勝手に見られたり紛失されたりしたことです。特に自転車事故の時は、自転車保険義務化前で未加入だったので、相手の保険会社とのやりとりがとても面倒でした。事故後すぐに加入しましたが、もし忘れていた方がおられましたら、すぐに加入することを強くお勧めします。

最後に、うちで未だ解決していないことがありまして、有給休暇の事なのですが、取得する意味を説明しても上手く伝わりません。病気になったり、怪我をしたり、用事があるわけでもないのに会社を休むということが、どうしても理解できないようです。これは課題継続中です。

②

たまがわ在籍時は、ものづくり科でした。仕事はUSJで清掃業務に携わっています。勤務時間は、10:00～18:30と11:30～20:00の2パターンです。規定では、12:30～21:00だったのですが、職場から自宅までが遠くて帰宅時間が23時前になってしまい、これはちょっとキツイですということをUSJの方とお話させていただいて、1時間早く終わる11:30～20:00にいただきました。雇用形態は、6カ月更新の時給契約です。お給料は手取りで平均13万くらいです。その他にUSJにはおもしろい制度があって、(マイレージボーナスといいます)1時間1ポイントで500時間達成したら(だいたい三カ月くらいで達成できます)ボーナスとして1万円つきます。うちは三年間でやっと5000時間達成して、去年のボーナスに6万円ついていました。

清掃業務の仕事内容は、掃除に使う大きなモップやパッドを台車に乗せて決められた所まで運び、それを洗濯機にかけて干す、ということを一日に4回しています。その他に、外周

の清掃とゴミの分別、灰皿の回収です。これを組み合わせたのが 3 パターンぐらいあって、タイムスケジュールを紙面でくれるので、うちの子にも分かりやすいです。分刻みですることが書いてあるので、最初の頃はそれを見て動いていました。今はもう覚えていて、見なくても大丈夫みたいです。単独業務なのですが、うちの場合は性格的にこういう一人でする仕事に合っていたみたいです。黙々と同じ仕事をずっとするのはにがてなので、広い所を移動しながら作業をするのがあっていいと思います。

入社して困ったことは、わからないことを誰に聞いたらいいのかがわからない、ということです。本人が聞くのか親が聞いていいのかもわからなかったですし、もう学校の先生にも聞けないし、誰に聞いたらいいのか確認して本人にもわかるようにしておけば良かったと思いました。会社のどの人に聞くとか、障がい者就業・生活支援センターの担当の方（以下、就ポツさん）に言ったらいいのか、でも就ポツさんも忙しくて連絡がつかなかったのも、入社式があるのかとか、どんな格好で行ったらいいのかもわからずに困った覚えがあります。結局入社式は無く、初日からジーンズと白いシャツで行きましたけれど。入社して 4 月に一度、USJ の人と就ポツさんとの面談があり、説明と仕事現場の見学がありました。こんなところで仕事をしています、とか、ご飯を食べています、とか。それがあったのでとても安心できました。わからないことは直接こちらに聞いてもらっていいですよと、人事の方が言ってくだったので、それからは直接聞くようにしています。今は、月一回サポートチームからの連絡がメールで入り、それで大丈夫になっています。

お給料の使い方ですが、本人が出しているのは携帯電話の料金と駐輪場の料金と家に 2 万円入れてもらっています。自分で銀行の積み立てを 2 万円しています。もうちょっと積立金額を増やしてほしいのですが、なかなかできないみたいです。あと、年に一回、友達と旅行に行くんですがその積み立てもしないとお金が足らなくなるということに最近気付いたみたいで、その分もちょっとずつ貯めるようにはしているみたいです。

休日の過ごし方は、ロードバイクがすごく好きなので、乗ったり部品を買いに行ったりしています。あとは映画とか、プラモデルとか。特に、好きな映画は上映している間に最低 3 回は見に行くので、働かないと絶対お金が足りなくなります。それが仕事をやめられない一番の理由になっていると言ってもいいくらいです。いろんなものを買ったりするのが好きなので。今後は、中型免許を取りたいと言っていて、中古のバイクも買いたいと言っていますが、お金を貯められるかどうか分かりません。

最後に、この春で就職して丸 3 年になりますが、まだまだ企業側の軽度発達障がいに対する理解は十分ではないと思います。子ども達を受け入れる体制も、できている所でできていない所、本当に様々なので、企業と就ポツさんと保護者の連携がまだまだ必要と思います。子ども達が働きやすい環境で、自立という目標に向かって歩いて行ける事を強く願います。

③

娘は現在、大阪府の能力開発校へ通っています。たまがわを卒業する時に就職したのは、スーパーコートという介護施設で、仕事内容は施設内の部屋の掃除等でした。就職する時にアトピーで薬をのんでいるということは伝えていたのですが、お風呂掃除のときに使う塩素がどうしても合わなくて湿疹ができてしまい、介護主任さんと施設長さんに相談したところ入所者さんに湿疹を感染させてはいけない、ということで就業停止になってしまいました。

その後4日くらいで良くなったので、やはり塩素が原因だったとわかり、お風呂掃除を仕事から除外してもらったのですが、他のスタッフさんに対しての説明が充分にできていなかったようで、「なぜ除外してもらえるのか」「自分達だって湿疹はできている」と言われて働きづらくなり、さらに12月になって空気清浄機の中に次亜塩素酸系の消毒を使うようになったので、アトピーがさらにひどくなりました。

実はその前に、たまがわの先生、就ボツさん、施設長さん、主任さん、人事の方と、働きやすいように変えていきたいという話をしたのですが、その時の説明では、なぜ就業時の話と違ってお風呂掃除が入ったのかということ、やはり作業が遅くて、お部屋の掃除だと部屋数がこなせないのも、ボツンとされるよりお風呂掃除をしてもらった方がいいということになったようです。考えて配慮してくださったという事ですが、それが合わなかった。本人は辛い気持ちを、なかなか言葉では表現できないのですが、就ボツさんにはメールでどんどん自分の気持ちを訴えていたようで、母はぜんぜん知らなかったのに突然就ボツさんから連絡があり現状を知りました。でも、その話し合いの後で空気清浄機の件があり、もう一度話し合いましょうという話が出ましたが、本人は辛くてたまらないからもう辞めたいと。1月にそういう話になりまして、就ボツさんにご挨拶に伺って3月いっぱいまで退職しました。

そして、本人の能力開発校に行きたいという希望があり（実は卒業前からその希望はあったのですが就職が決まったのでキャンセルしていました）、4月からは能力開発校を受け直して行き、今は就職を探している状況です。1月からアーバンリサーチの事務の仕事の実習に頑張っている。一度仕事を辞めると自信がなくなるのか、自分ではできないという気持ちになってしまって、周りのスタッフと同じようにできなくてもいいのに、気になって先生と電話しながら泣いてしまったりしていました。でも、後で先生に伺うとアーバンリサーチの方の評価は良かったようです。本人に聞いたら「面接してくれるって言った」と言いますが、本人の話からはよくわからなくて違う会社の面接にも行きました。検品の仕事で、先生からは、そこは大きな企業で仕事も4交代とかで夜中の出勤もあるので女子には薦められない、と言われました。アーバンリサーチの方がいいですよ、ということですが、本人は楽しい仕事（楽しいと思われる仕事）がいいらしく、今度はUSJの実習があると知って、そちらの方に気持ちがフラフラで。どうしたらいいか悩んでいます。

能力開発校に入って取得した資格は、1tのフォークリフト免許とワープロ検定準2級です。資格は取れましたが自信がないです。やっぱり1回目うまくいかなかったことが影響しているようです。今度はあっている所に行かせたいと思いますが、まだ迷っている段階です。



—質疑応答—

Q：②さんの、年一回お友達と旅行に行くというのは、いつの時の友達でしょうか？

A：たまがわの時の友達です。その時の友達しかいないっていうか。

この前は8人で箱根に行っていました。

Q：電車で行くのですか？

A：そうですね。電車です。

Q：お母さん達が一緒に行くとか、手助けは？ 自分達で計画を立てて行くのですか？

A：お友達の中にひとり電車で詳しい子がいて、計画して旅のしおりまで作ってくれます。

そういうのが得意なんですね。皆、その子に連れられて行っています。

司会：余暇があるから頑張ってる、という感じですね。

そういうお友達を学生時代に作っておくというのが一番大事で、それが働く意欲につながっていくのかな、と思います。

Q：①さんの、ガストでのお仕事というのは、どのようなお仕事をされているのでしょうか？

A：キッチンの中で、食器洗浄、洗米などと聞いています。調理は、ほとんどしていないようです。簡単な仕事だけをさせてもらっているようです。

Q：最初のお話で、飲食業に就くとは思わなかったとおっしゃっていましたが、1年生からの実習先を教えてくださいませんか？

A：福祉・園芸科でしたので、1年生の時は介護施設、2年生の6月は工場、11月は資格取得のためにまた介護施設に行きました。2年生最後の懇談でスーパーでの実習を希望したので、3年生の最初はスーパーでした。そこは採用がなかったので、ガストの実習に2回行かせてもらい、ガストに決まりました。

Q：サービス業に就くと、お休みは土日には取れないのでしょうか？

A：ガストは年中無休ですが、うちは最初から土日はお休みと決めていただいています。

祝日は出勤ですし、お盆と年末年始のお休みもありませんが。

Q：土日休みというのは希望されたのですか？

A：会社で決まっていたんです。ゴールデンウィークの休みもありません。

A：USJも年中無休ですが、お休みは土日に関係なく最大4日行ったら休日になるルーティーンです。もちろんお盆もお正月も関係ありません。今年も元旦から出勤していました。でも必ず週休2日はあります。

Q：有給休暇はありますか？

A：あります。けっこう使っています。好きなことを楽しんでいます。

A：スーパーコートでは土日働いていました。たまがわのOBの陸上練習に行きたいのに行けない、平日の休みだと友達が誘えない、何もできないという苛立ちはあったと思います。それで、平日のすいている時に行けるUSJで遊びまくっていました。それだけが楽しみだったような気がします。

Q：今、アルバイトを始めていまして。学生のころアルバイトをされていたのでしょうか？

A：在学中から、USJで仕事をしたくてアルバイトを一般採用で受けていましたが、うまくいきませんでした。USJでアルバイトをしている高校生がいると聞いて自分も行きたかったようです。

A：「俺は絶対にしない！」と言い切っていました。学生なので学校だけ、学校に行きながら

仕事をするとか全く考えなかったの。同級生の女の子がファストフード店でアルバイトをしているとか、そういう話は聞いていました。

Q：実際にアルバイトをしていると、軽度発達障がいだとちょっと見た目にはわからないので、だんだん仕事を増やされてしまうんです。本人は、いっぱいいっぱいになってしまって困っていますが、障がい者枠では入っていないのでどうしたらいいのかわからなくて。アルバイト経験のある方に、そんな時はどうしたらいいのかお聞きしたいです。

A：うちはオープンにしていました。たまがわの生徒だということを履歴書に書くので、わかってもらったうえでテストを受けて採用されたので、問題はなかったです。

Q：履歴書に書いてはいるんですけど、これくらいできるだろうと思われてしまうようです。

A：やはり、初めにお子さんの事をきちんと伝えておくしかないと思います。

A：アルバイトが経験できるお子さんは、どんどんして仕事とのマッチングに繋げていくのがいいと思います。少数ですが、そのまま就職という可能性もありますし。

Q：先生方が、我が子のマッチングについて何をどう見て、どう判断して、実習先を決めておられるのか。1、2年のうちはやってみないと分からないので、いろいろあっても納得できますが、3年になったとたん先生方はそんな風に判断されていたのかという、親の認識とのギャップがありました。皆さんはなかったですか？

A：うちの子は淡々と作業をするのが好きだったので、工場などで黙々と作業をする仕事を、と親子共々考えていましたが、ガストの実習を紹介していただいて行ってみたら、本人がこの仕事ならできる！と思ったみたいで意外でした。キッチン内の仕事で繰り返しが多い作業なのでできているのかなと思います。

Q：特性とは結び付きましたか？

A：そうですね。普段は黙々と仕事をするのであっていると思います。忙しくなると軽くパニックみたいになる事もあるようですが、なんとか…。慣れもあると思います。もう4年になるので。

Q：パートさんがいい方達だとおっしゃっていましたが、サービス業でパートさんの入れ替わりは激しくないですか？

A：昼間のパートさんの入れ替わりは実習のときからほとんどないです。夜のアルバイトの学生さん達はよく変わるようです。

A：（マッチングについて）たまがわに來させていただきながら申し訳ないですが、働く気が全くない子で、実習は期間が決まっているので渋々行っていました、「声優になりたい、声優の専門学校に行きたい」とずっと言い続けて、どうしたものかと頭を抱えていました。担任の先生と相談して「専門学校に行くにしてもお金がいるし、働きながら行けばいいんじゃないか」と説得して、USJの実習でフードサービスか清掃かという選択肢があって、本人の希望で清掃を選びました。どんなことが就労に繋がるかわからないです。今のところ続いているので、あっているのかなと思いますが。

Q：USJの人混みは大丈夫ですか？

A：仕事は本当に裏方なので関係ないみたいです。表の華やかな世界とは別世界というか。

Q：ゴミの臭いとかは大丈夫ですか？

A：夏場はありますね。他の支援学校から就労して、臭いがダメな子は辞めてしまうみたいです。どうしても、臭いはきついみたいです。

Q：体力も要りますよね？

A：体力も要りますし、時計を見ながら自分で動いて作業をしないといけないので、それができる子がいいと言われました。

Q：能力開発校でフォークリフト1tとワープロ検定準2級の資格を取られたということですが、それはお子さんが希望されて取ったのですか？

A：そうです。でも方向性がバラバラで実際に就職となるとフラフラします。フォークリフトがあるから倉庫で働こうかな、でも事務もいけるかもしれないし、USJの仕事があるとそっちも好きだし、とか。決められないです。能力開発校では、自分で障がい者枠のハローワークのページを開いて探します。親子で見えていて、うちの子は会話がダメなので電話対応のない事務の仕事を探す、となると本当にありません。たまたま先程お話ししたアーバンリサーチの仕事は「電話対応は本人に任せます」と書いてあったので良かったです。他に倉庫内の仕事はすごく寒い冷凍庫の中とかありますが、無理ですね。

Q：親子で探すのですか？

A：探しました。学校に貼紙もありますが、私が見られるわけではないのでそれは先生から教えてもらいます。ただ、先生の考える子どもの特性と親が考えていることはやはり違って、親はどうしても親としての希望が入ってしまうので、その点ではマッチングの難しさを感じます。

司会：働き始めた後で何か職場で問題になるようなことがあっても、それを乗り越えていけるというのは、そのお子さんに基礎の力があったということですね。それがマッチングの肝ではないかと思います。

—ご挨拶—

たまがわ会 会長 濱田様より

今日は PTA の研修会に呼んでいただき、誠にありがとうございました。こうして集まって体験を共有してお互い学び合っていく場を持てることが、たまがわ会としても存在意義がある事と思います。今日の講師の方々、そのことを自覚してお忙しい中時間を割いて、お話をしてくださいました。

お母さんのリアルな気持ちというのか、日々お子さんと接していく日常生活の中での気持ちと悩みと葛藤と気づき、また、一度は挫折を経験したお子さん自身の心の変化と難しさについても語っていただき、すぐには皆さんのお悩みや心配の解答に繋がっていくということはないかもしれませんが、そういうお話に触れていただくことで、これから就労を目指してお子さんを支えていくお母さん方の力となり、何かのお役にたてればいいと思います。

入社式に何を着ていくかわからないとか、具体的に困ったお話もたくさん聞けて、参考にさせていただけるのではと思います。また、パートの皆さんとか、本当に周りの皆さんに支えられて働かせていただいているんですという感謝の気持ちに、私は感動しました。三年生の皆さんはまさに、もうすぐ卒業・就労を控えて忙しい日々を送っておられると思いますが、今日のお話を胸に頑張ってくださいと思います。ありがとうございました。

みなさんの感想

- ◆興味深い内容でおもしろかったです。
- ◆就労後の厳しさ等が感じられ、家庭や学校での課題を考える参考にしたい。
- ◆就職する前に親としてやるべきことがわかりやすかった。
- ◆子どもの就職について、少しいメージが持てました。
- ◆本人も親も、相談できるところを見つけるのが重要。
- ◆愚痴を聞いて共感する。ストレス発散。
- ◆乗り越える力をつける。
- ◆具体的なお話でよかったです。
- ◆モチベーションをあげる、企業との連絡方法の確認、など、いろいろ参考になりました。
- ◆就職後何が大切か、困ったか、今の課題などわかりやすかったです。日常からどうしておいたらいいかということも身近な話でよかったです。3者3様でおもしろく聞けました。
- ◆就労で大切なことは本人と会社の相性だと思いました。親フィルターだけでなく子どもに関ってくださる方の意見を取り入れることが大切だと感じました。
- ◆貴重なお話だったので、回数が増えても、また、座談会のような会もいいですね。
- ◆一言一言が心に響きました。私も子どもの気持ちに寄り添いながらいい距離感でサポートしていきたいです。
- ◆実体験のお話がありがたかったです。同じ学校に通っている親としての率直な話がたいへん参考になりました。



◆◆◆みなさんどうもありがとうございました◆◆◆